

前期保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちのより良い成長のためには、学校と保護者、地域が子どもたちの身につけるべき力を共有し、一体となって歩いていくことが大切です。学校は、今回ご協力いただいた保護者アンケート及び児童アンケート等による前期学校評価の結果を2学期からの取組に生かしてまいります。今後も学校の取組にご理解とご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

## 前期保護者アンケート結果 ※数値は%

質問項目		A+B	分からない
子ども	1 楽しく学校生活を過ごしている	91.0	1.6
	2 友人と仲良く過ごすことができている	94.5	2.6
	3 学校の様子や友人のことを話してくれる	86.8	0.3
家庭	4 正しい服装や、ネーム・安全帽の着用が身に付くように声かけしている	92.6	0.0
	5 家庭学習の習慣が身に付くように声かけしている	84.2	0.6
	6 家族であいさつができている	95.2	0.0
	7 病気やけがに気をつけるように声かけしている	97.7	1.0
学校	8 歯磨きの習慣が身に付くように声かけしている	97.1	0.0
	9 お便りやホームページ等を通じて教育活動等の様子を積極的に伝えようとしている	93.9	3.9
	10 子どもたちの安全面に対する環境を整えるよう努めている	89.1	10.0
先生	11 子どもたちの健康面に対する環境を整えるよう努めている	88.4	10.9
	12 子どもの良さを認め、頑張ったことや努力を評価してくれている	85.2	11.3
	13 子どもとの信頼関係を大切に、友達関係や悩みを把握するよう努めている	75.6	21.2
	14 子どもの良くない態度や言動があったら、きちんと指導してくれている	83.0	15.8

保護者アンケートの14項目のうち7項目が、肯定的評価（A+B）90パーセント以上の高い評価でした。その中の「楽しく学校生活を過ごしている」という質問においても、91.0%の高い評価であったことを大変嬉しく思っております。今年度も「できた」「分かった」という結果だけでなく、「やってみよう」とする意欲やねばり強くがんばる過程、友だちとのあたたかな関わりを積極的に認め、褒めることを大切にしています。また、昨年度に引き続き、今年度もすべてのクラスで、終わりの会に、友だちの良いところやがんばりを伝え合ったり、学期の終わりにクラスの良いところを見つけたりする活動に取り組んでいます。子どもたちも先生も積極的に自分の、友だちの、クラスの良さを認め合い、一人一人が自己有用感を高め、自己存在感を実感することで、お互いが関わり合いながら自分らしさを発揮できるよう、2学期もがんばっていききたいと思います。

また、家庭に関わる5項目の質問でも、非常に高い肯定的評価が得られました。あいさつや病気・怪我の予防といった生活習慣、家庭での学習習慣が身に付くように、ご家庭でも熱心に取り組んで下さっていることに、改めて感謝申し上げます。これからも、保護者・地域・学校が一体となって、いろいろな人と関わりながら、生き生きと自分らしく生きていける、そんなしじまっ子を育てていききたいと思います。

自由記述において、今年度よりスタートした「防災ボックス」に関わるご意見がありました。「防災ボックス」については保護者の皆さんにご理解頂いたことから、1年生から4年生でも取組を進めていきたいと考えております。5・6年生の防災ボックスについては、北階段を上った5階のペントハウスに置いてありますので、授業参観や通知表渡しの際に見直し、更新を行って頂ければと思います。加えて、多くの保護者の方から労いや感謝のコメントをいただき、本当にありがとうございました。皆様のご理解とご協力に、心よりお礼申し上げます。